牧みゆき市政報告会
in 甲子園口



2026.8.29 sat.

北甲子園口市民館　会議室A



今日のお話

- はじめに
- 定例会と本市の概況
- 津門飯田町外工場等跡地まちづくり方針
- 武庫川新駅設置事業
- 質疑応答





はじめに

私が伝える
人がつながる
みんなで育む
西宮のくらし

牧みゆき

広島県出身 田舎で育ち、大学進学で関西へ
大阪教育大学卒業 大阪府で小学校教員として赴任（～2012年）

政党無所属　1期

令和5年度（2023年） 民生常任委員会副委員長
令和6年度（2024年） 建設常任委委員会副委員長
令和7年度（2025年） 阪神水道企業団議員、総務常任委員、広報委員
令和8年度（2026年） 総務常任委員、広報委員
市議会会派 会派・ぜんしん



活動

・市政報告会15回

・茶話会5回

・勉強会2回（オンライン含む）

・講演会



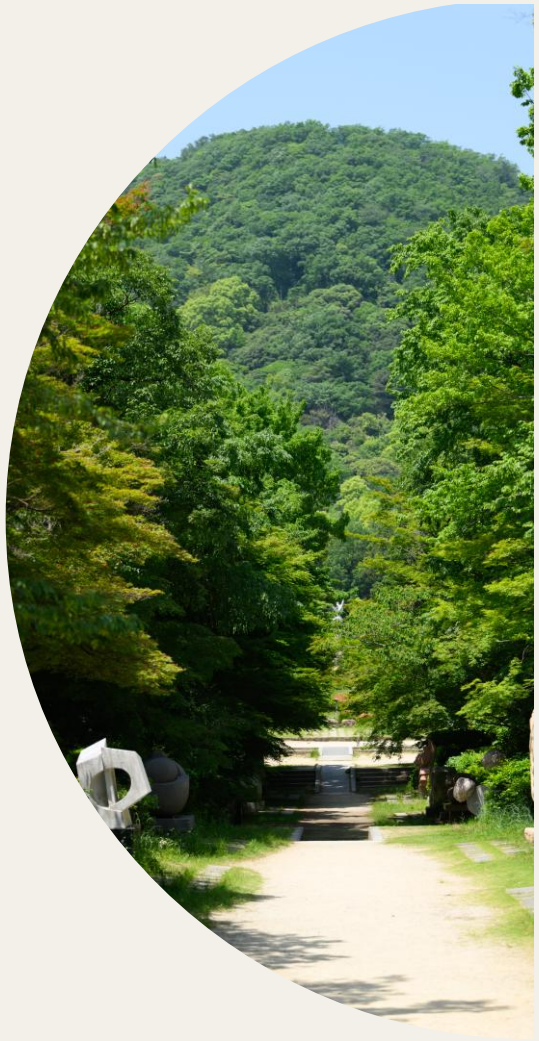
★定例会ごとに通信発行　12号

■ 主な取組み

◉ワクチン接種事業の適正化

◉環境・文化保護

◉公共施設の更新課題etc…







◉ワクチン接種事業の適正化

・意見書の採択・広報･ホームページの改善

・医療機関への通知・予診表を含めた接種記録保存の延期

・新型インフルエンザ等対策行動計画の改定

　国へフィードバック体制の確保　情報公開　市の姿勢の明記

◉環境・文化保護

・市によるメガソーラー設置・運用に明確に反対→白紙に

・EV車導入促進のリスク提示→台数増は慎重に



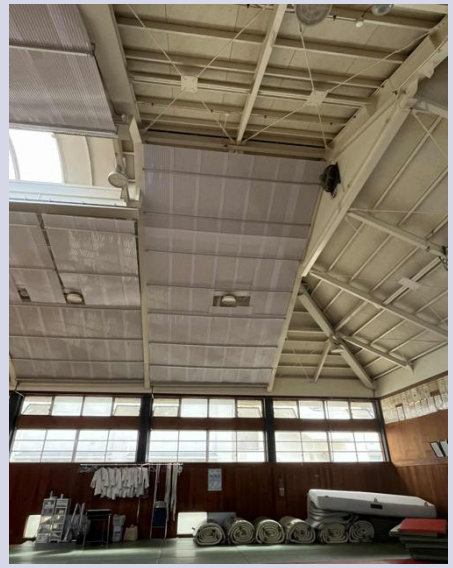
◉公共施設の更新課題

・プレラにしのみや空調設備不具合の対応の早期化

・665億円の先送りを前提とした問題の深刻さを可視化

→議会で重要視→体制構築に着手、予算化

（計画になかった大規模改修 R8年8600万＋来年度は更に）



◉地域

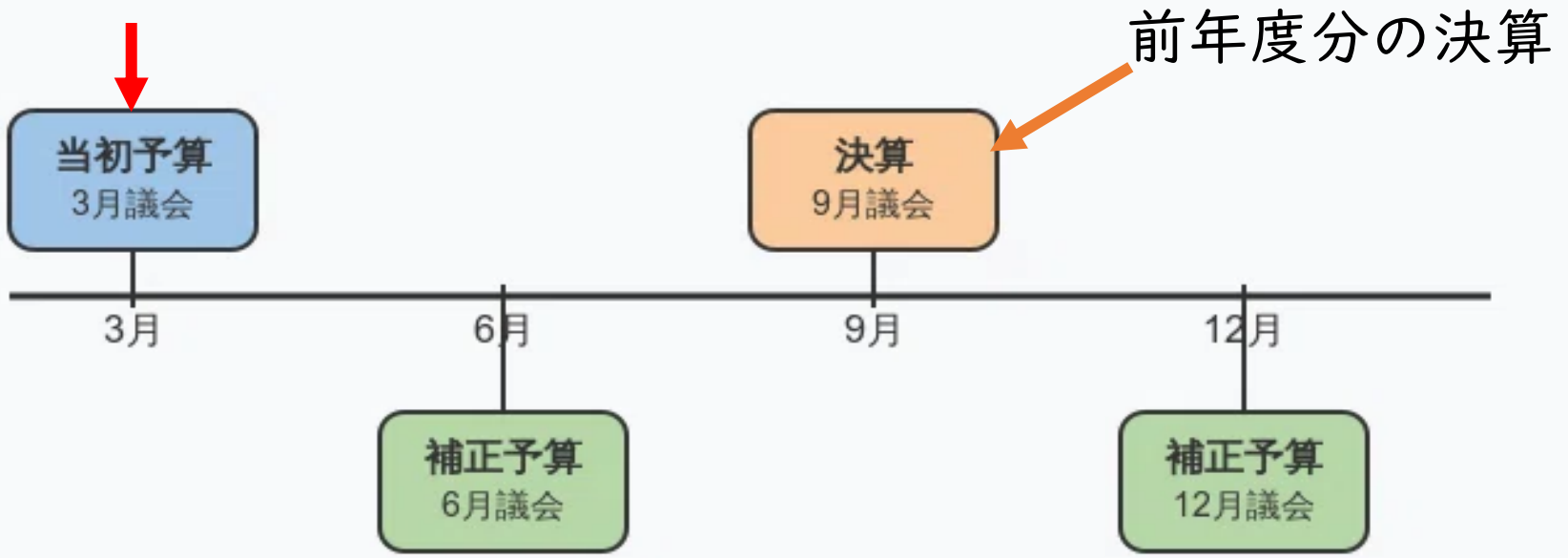
甲子園口駅前整備、駐輪場の整備　通学路や道路の修繕等

津門飯田町工場跡地再整備（JR新駅）、武庫川新駅整備



西宮の財政と市政の現況

予算と決算　in 地方議会



予算とは

これから使うお金の計画

未来の計画

決算とは

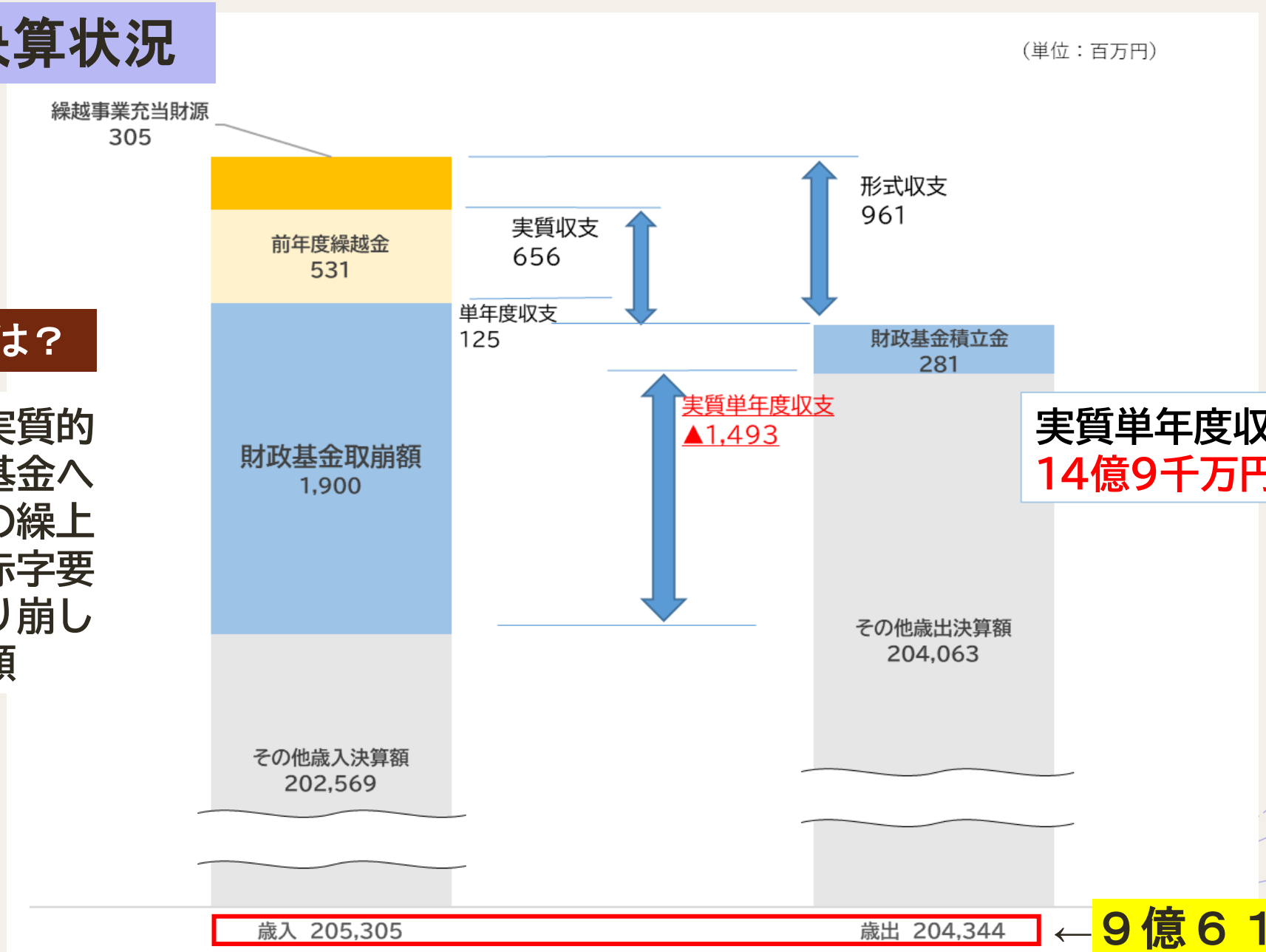
使ったお金の報告

過去の実績

令和6年度決算状況

実質単年度収支とは？

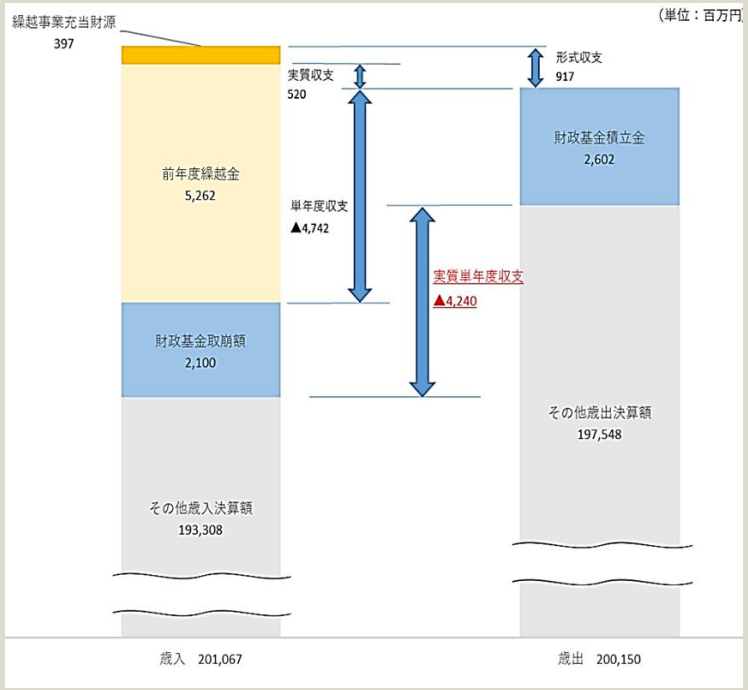
単年度収支から、実質的な黒字要素（財政基金への積立額、地方債の繰上償還額）を加え、赤字要素（財政基金の取り崩し額）を差し引いた額



実質単年度収支は
14億9千万円の赤字

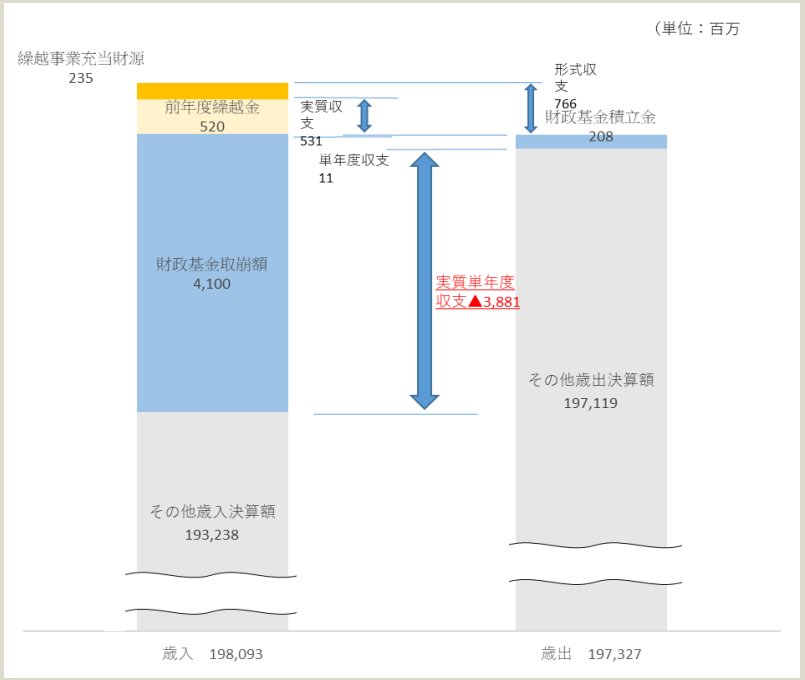
・3年間の実質単年度収支・

令和4年



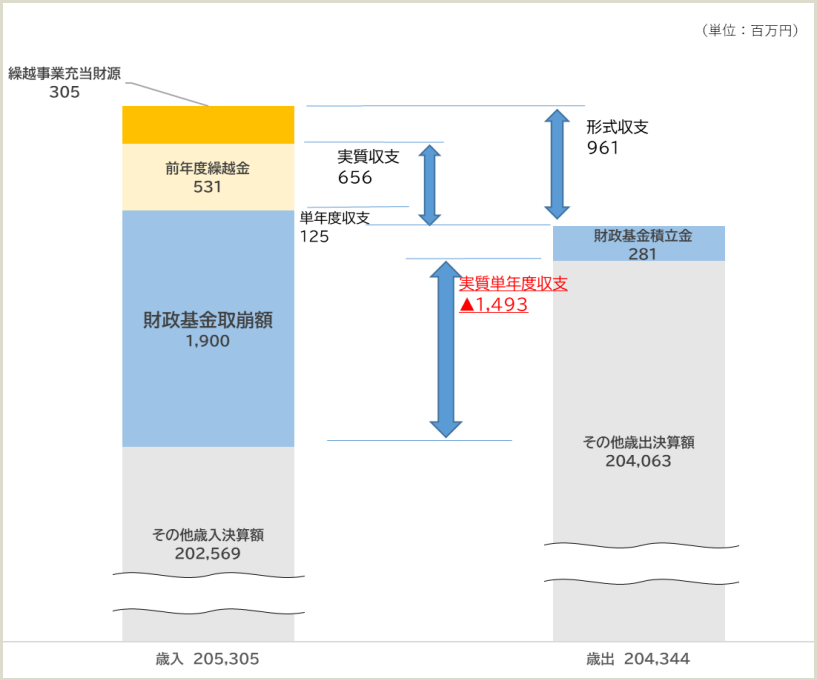
－42億円

令和5年



－38億円

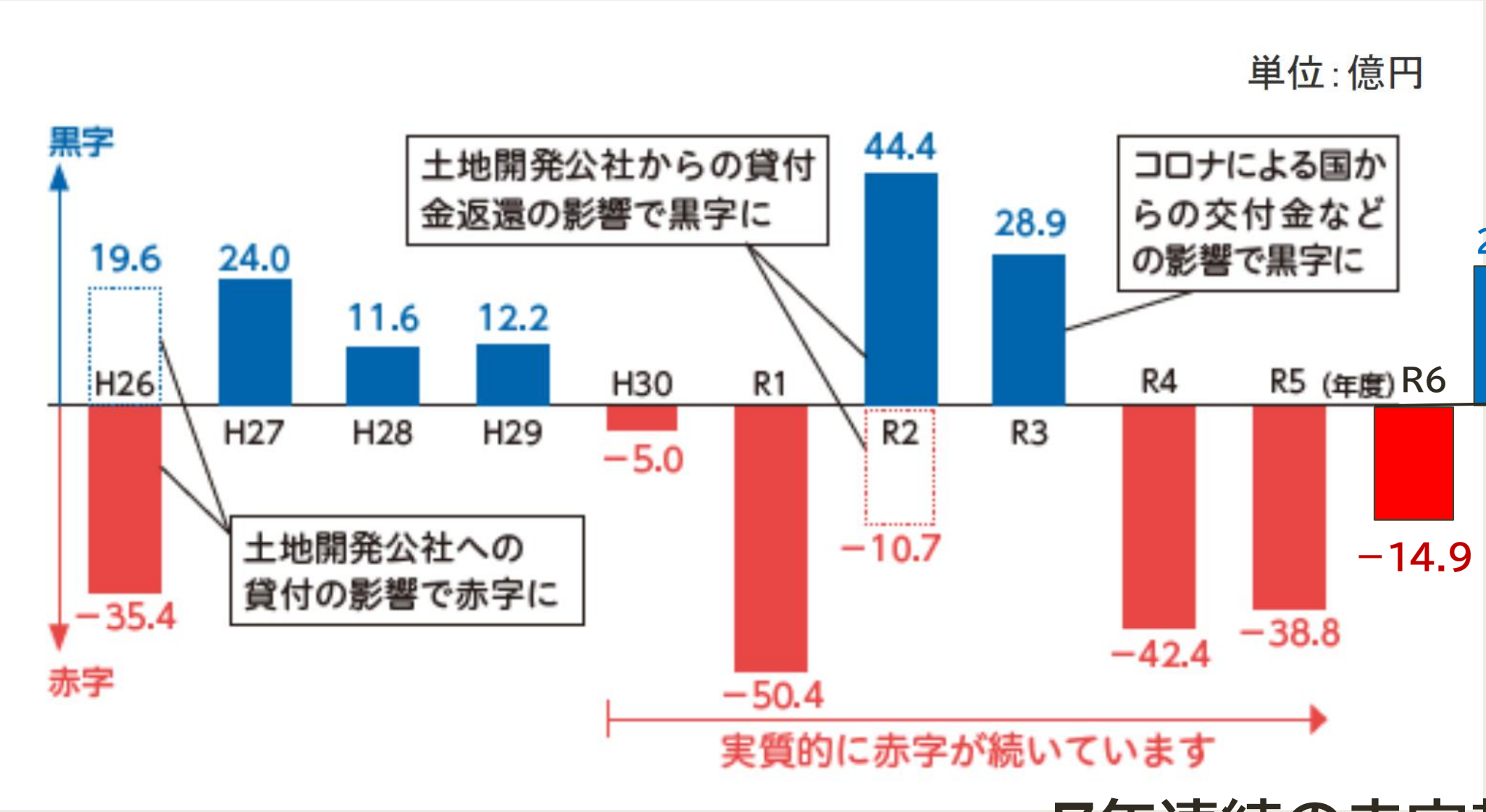
令和6年



－15億円

実質単年度収支の変移

西宮市政ニュースより　令和6年11月25日号より



7年連続の赤字基調

・市の見解・

西宮市政ニュースより　令和6年11月25日号

残念ながら本市の財政状況はかなり厳しい状態です。実質的には平成30年度から赤字が続いており、令和2・3年度は臨時的な歳入があったので黒字となりましたが、4年度の決算で実質単年度収支が約42億円の赤字となり、財政状況が厳しいことがより明確になりました。



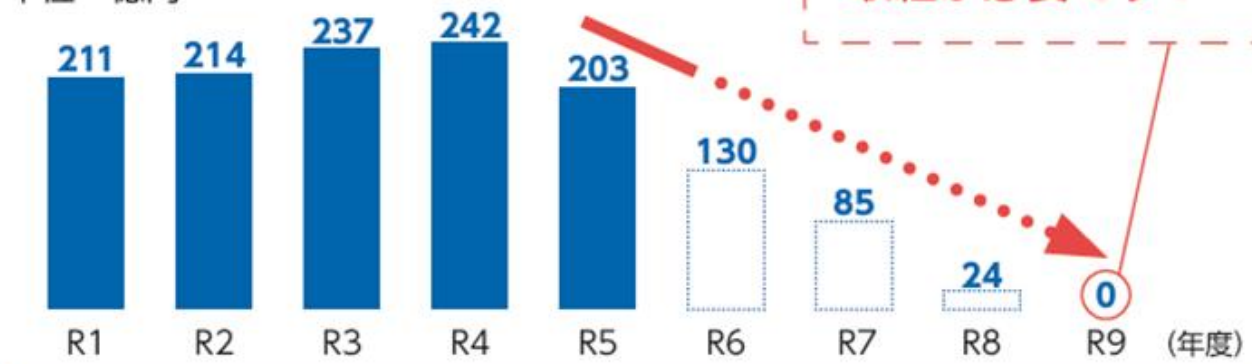
このままだと市の財政はどうなるの？



歳入はあまり増えず、歳出はどんどん増える見込みなのですね…。このままだと市の財政はどうなってしまうのですか？

財政・減債基金残高の推移

単位：億円



基金の減少を止めるための取組が必要です！

このまま財政基金を取り崩しながら市政運営を続けていくと、数年後には基金がなくなります。そうなると、これまで市が行ってきた事業を大幅に削らなければ財政運営ができなくなり、市民の皆さんの生活にも大きな影響が出てしまいます。



財政構造改善の主な取組

西宮市財政構造改善実施計画
令和6年度～令和10年度

歳入増の取組

▪ 市有地、公共施設跡地等の活用
売却や貸付などにより、歳入増に取り組みます

▪ ふるさと納税の取組強化
返礼品の充実や、広報内容の改善など、ふるさと納税の増額に努めます

▪ 施設使用料等の使用者負担の適正化
物価高騰など経済情勢の変化等を踏まえ、施設使用料等を適正化します

▪ その他
市所有施設への積極的なネーミングライツの導入などで、財源の確保を図ります

歳出減の取組

▪ 内部事務改革による経費の削減
内部事務のコスト削減のほか、ペーパーレス化やDX（デジタル技術の活用などで、市民の暮らしや市役所をより良くする取組）を推進し、経費を削減します

▪ 施策、事務事業の見直し
市民利用施設・窓口サービスの統廃合など事務事業を再構築します。また、国県の基準や近隣市・中核市の水準を上回っている施策について、必要な見直しをします

▪ 人件費の抑制
「定員管理計画」に基づき、人員の抑制を図ります。給与水準は、本市独自の制度で均衡を失している部分を見直します

▪ 施設総量の縮減
地域づくりの活動拠点、公立幼稚園・保育所の再編などにより、施設の総量を縮減します

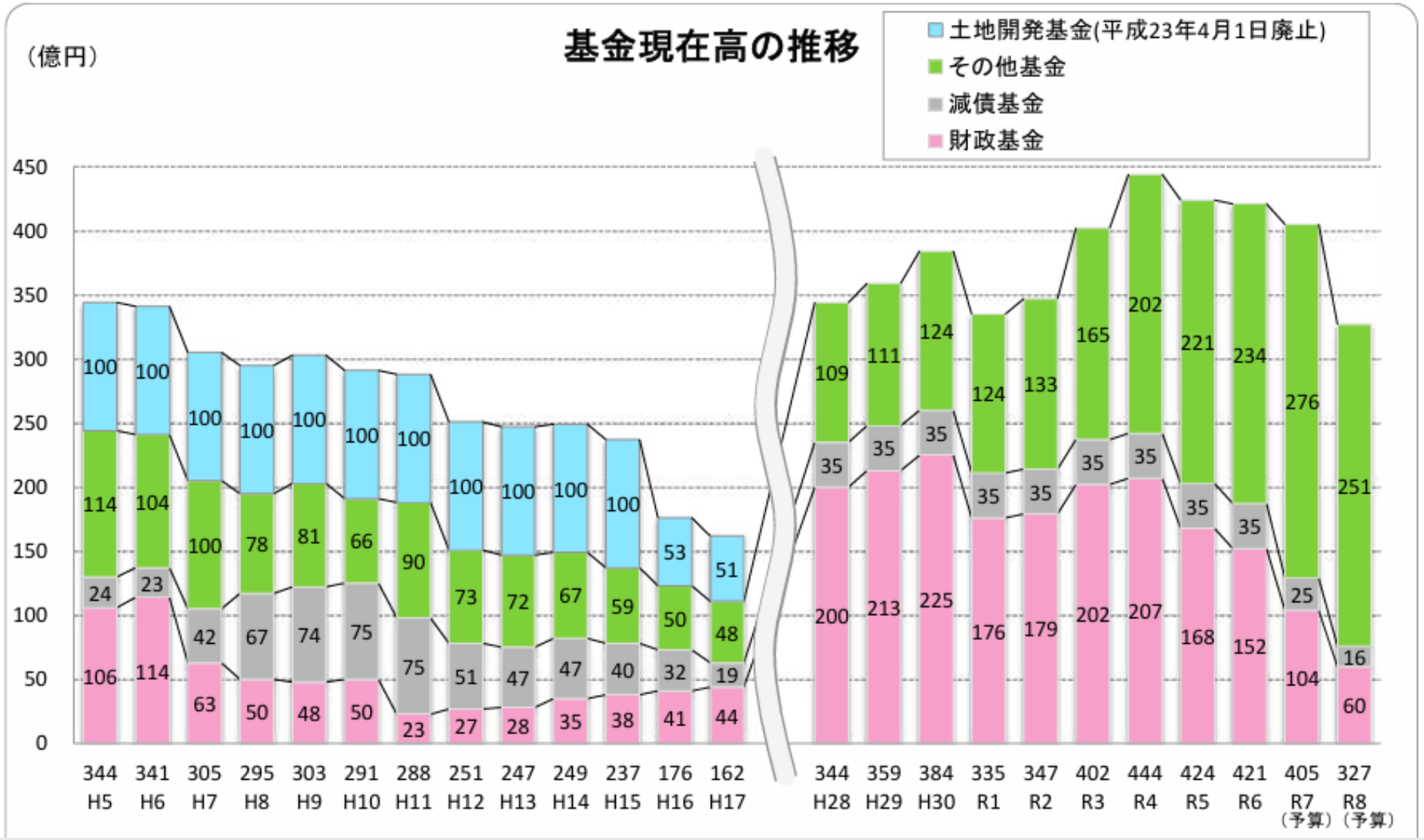
▪ 経費削減のための外部委託の推進

▪ 外郭団体の見直し

できるだけ市民の皆さんの生活に大きな影響が出ないよう、市役所内の事務の見直しや人件費の抑制も含めて取り組みます



令和8年度予算作成時　基金（貯金）残高予測



財政・減債基金
45億取り崩し

↓

残高　60億
（予算ベース）

市税収入　　41億7千万円増加

市債残高　　7億減(1223億)

基金残高　　48億円増(469億)
うち財政基金　4億増(156億)

これまで　市債を減らす
投資的事業は抑制的
→公共施設の再整備などに投資

インフレによるスライド→支出も増大
→財政構造改善実施計画の効果額が重要

まちづくりとくらし



津門飯田町外工場等跡地
まちづくり方針　vol.1

2026年6月

津門飯田町外
工場等跡地まちづくり協議会

＜協議会メンバー＞
・西宮市
・大和ハウス工業株式会社
・西日本旅客鉄道株式会社

つといいでんちょう
津門飯田町外工場等跡地
まちづくり方針　vol.1

－ 阪神間に残された貴重な一等地における土地利用の大転換 －

津門飯田町外工場等跡地まちづくり方針vol1（概要版）

津門飯田町外工場等跡地まちづくり方針vol1

2026.6 津門飯田町外における工場等跡地の大規模土地利用転換に伴うまちづくり協議会

★対象地



※市ホームページより作成



6
対象地の将来像



柏の葉（千葉県柏市）

まちづくりの基本方針

GREENを軸に、人・暮らし・活動が重層する都市空間へ

シンボルとなる広場を中心に周辺地区を一体的に再編し、
暮らす・働く・学ぶ・集うが連続する西宮らしい新たなまちを創造する。

神戸・大阪、
山の手・海の手を
結ぶ新たな
複合都市拠点
Walkable
/Well-being

未来に
つなぐ新たな
**文教住宅の
モデル都市**
Public Garden
/Biophilic

豊かな自然の
再定義による
環境学習都市
Re-generative
/Greenfield

Zoning

■想定される用途や導入機能の例

住宅・商業・業務
文化・教育・交流機能
医療・福祉・生活支援機能
研究開発・産業機能
観光・宿泊・エンタメ機能
体験・学びの機能
公共空間
（賑わい・ふれあい・環境・健康・防災）

など



イメージ画像



※本図は、想定される用途や導入機能の組み合わせ、配置の考え方を概念的に示した
イメージ図であり、ゾーン別に特定の用途や配置を想定したものではありません。

7
都市基盤の再編

対象地の優れた開発ポテンシャルを最大化するため、機能改善を伴う水路の付け替えや街区の再編などにより土地の有効活用を図る。

開発事業によって生み出される公園と一体的に機能する民有地内の空間を活用し、本プロジェクトの整備コンセプトにふさわしい緑豊かで高質なオープンスペースを確保し、シンボリックな位置に配置する。

JR新駅の設置検討のほか、駅前広場など必要となる交通結節機能に関する検討を進める。また、地域課題の解消に向けては、対象地内に



■地域の課題

★工場跡地の用途転換

★JR線の南北の往来が困難

★スーパーがない

★公園･広場の不足（防災）





グラングリーン(大阪市)



二子玉川ライズ(世田谷区)

牧の考えるポイント

Point1　JR新駅の検討

コンセプトの実現は新駅なしでは困難？

南北通路開通は、新駅なしでは困難？

暮らし＋働く＋学び＋集うが連続

滞留性がある回遊空間

車中心から人中心（公共交通機関）

Point2　施設の内容

Green＋マンション？学校？会社？

モール？ホテル？MIX or全部

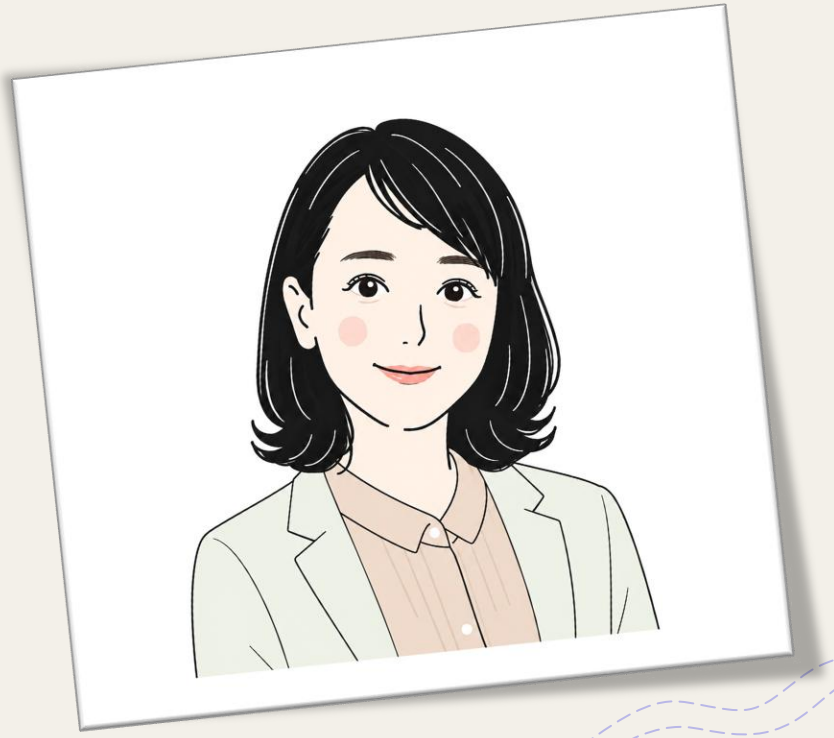
住宅・商業・文化・教育・交流機能
医療・福祉・生活支援機能・研究開発
産業機能観光・宿泊・エンタメ機能
体験・学び･公共空間(健康・防災etc)

Point3　民有地の開発

協議会メンバー　西宮市 ・大和ハウス工業株式会社 ・西日本旅客鉄道株式会社


国道171号
高木公園
(約1.0ha)
西宮中央運動公園
(約6.5ha)
阪急武庫川新駅
※R13年開業予定
阪急神戸本線
阪急西宮北口
中津浜線
今津西線
阪急今津線
阪急西宮ガーデンズ
山手幹線
市の東側が
大きく変わる
可能性
約2.5km
約1.4km
JR西宮
新駅？
JR東海道本線
JR甲子園口
歩道あり
歩道なし
阪神国道駅
総合医療センター
通行可能
歩道橋
通行不可
対象地
国道2号
名神高速道路
瓦林公園
既存の公園・広場(1ha以上)
※市ホームページより作成

休憩

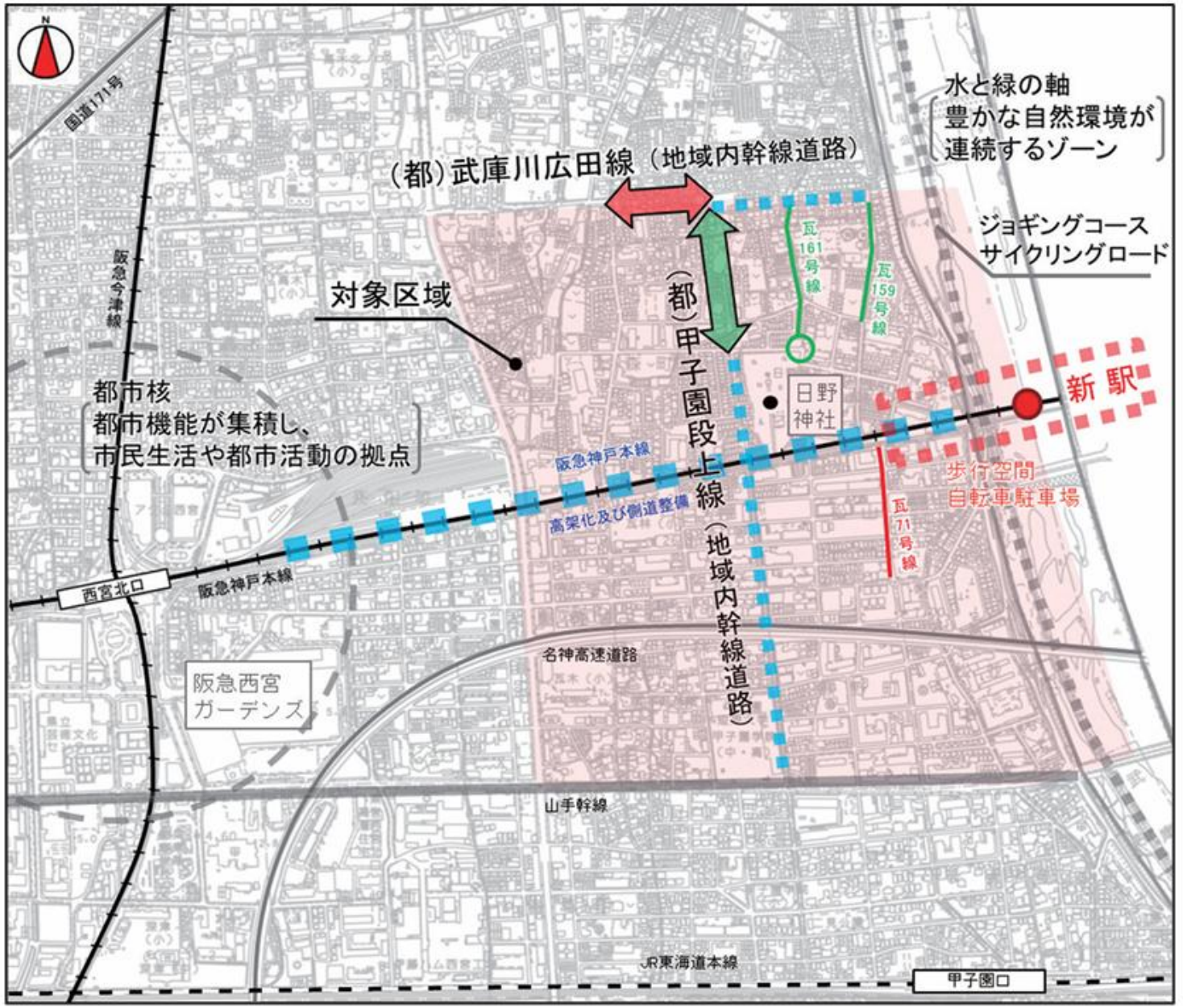


武庫川新駅の設置



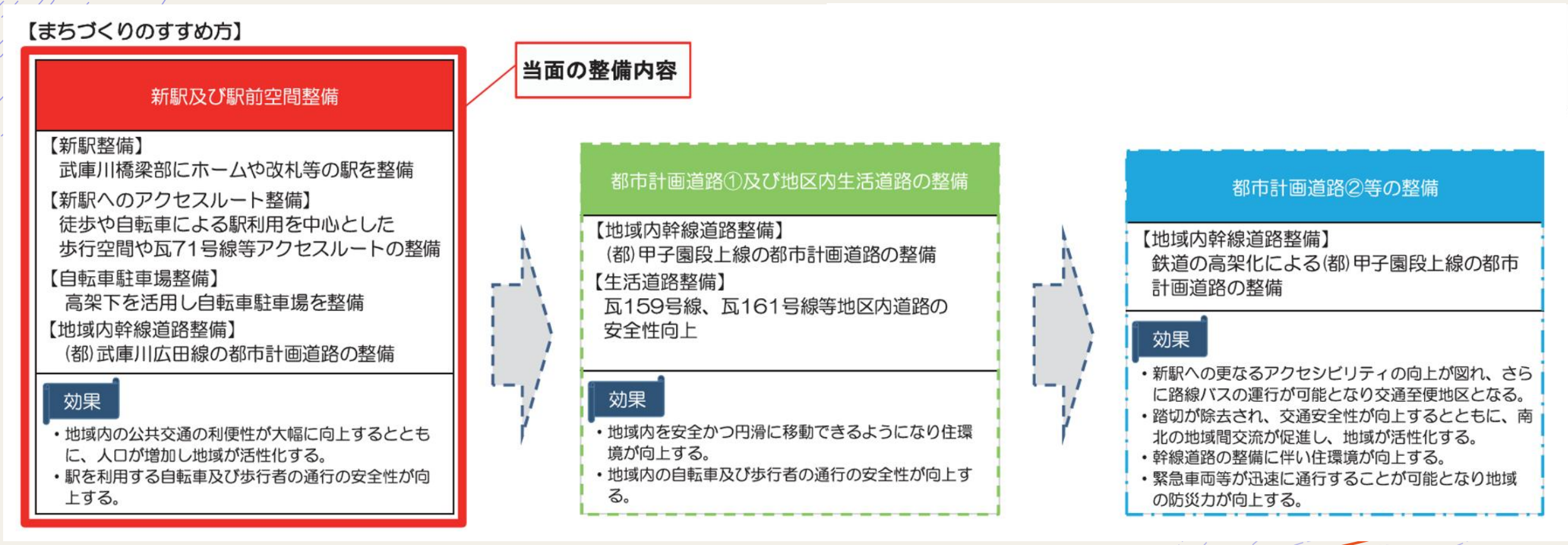
昭和17年(1942年)5月
西宮市と旧瓦木村との合併条件の覚書を交
平成12年(2000年)10月・11月・12月
旧瓦木村管内の自治会等12団体で「阪急武
協議会」を設立兵庫県、西宮市、阪急電鉄へ
平成28年(2016年)12月
「(仮)武庫川周辺阪急新駅による効果・影響
平成29年(2017年)4月
日野町まちづくり協議会「日野町まちづくり
令和元年(2019年)11月
「阪急武庫川駅誘致推進協議会」を解散し、
令和3年(2021年)9月
「(仮)武庫川周辺阪急新駅に関する検討に
令和4年(2022年)11月
尼崎市・西宮市・阪急電鉄の3者で**基本合意**
令和7年(2025年)4月
尼崎市・西宮市・阪急電鉄の3者で**基本協定**
令和13年度末(2031年度末)　新駅開業目

<まちづくり概念図>



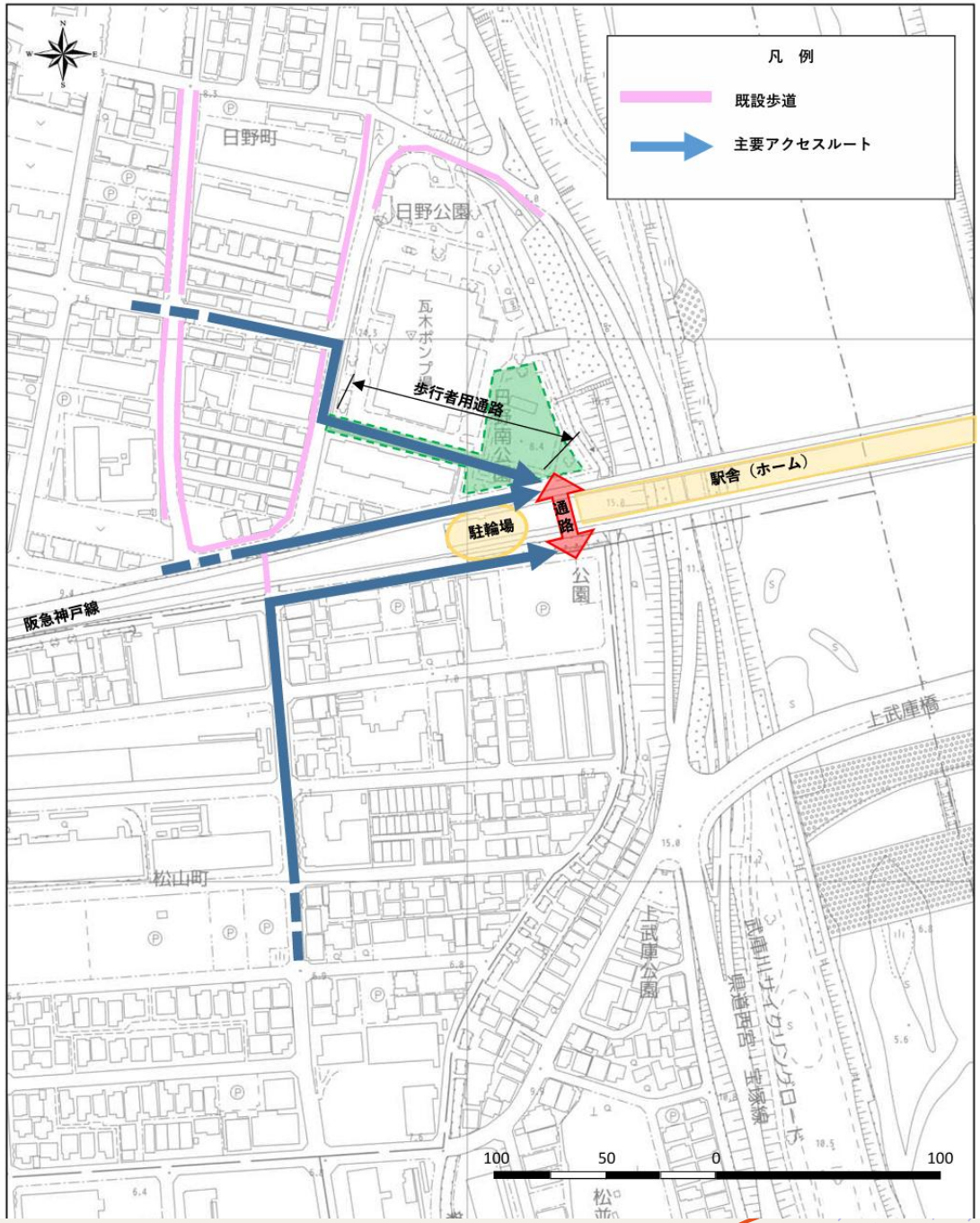
2026.8.17

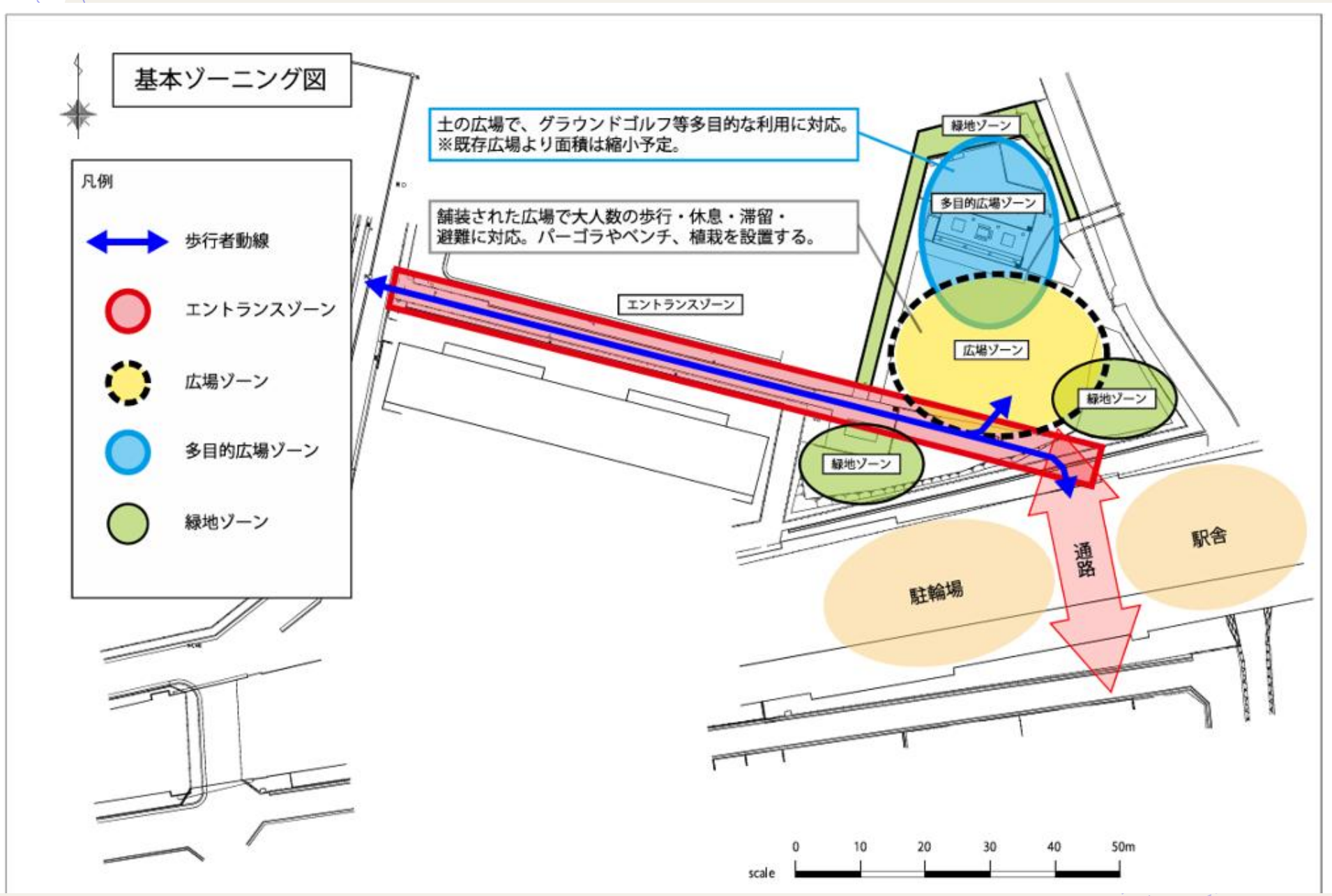
★令和7年4月４日に西宮市・尼崎市・阪急電鉄の３者で基本協定を締結。事業着手。
施 行 者・・・阪急電鉄株式会社
整 備 費・・・鉄道施設整備費 約86億円
費用負担・・・西宮市：尼崎市：阪急電鉄 それぞれ1/3ずつ負担
※西宮市、尼崎市とも国庫補助金を活用



アクセスルート図

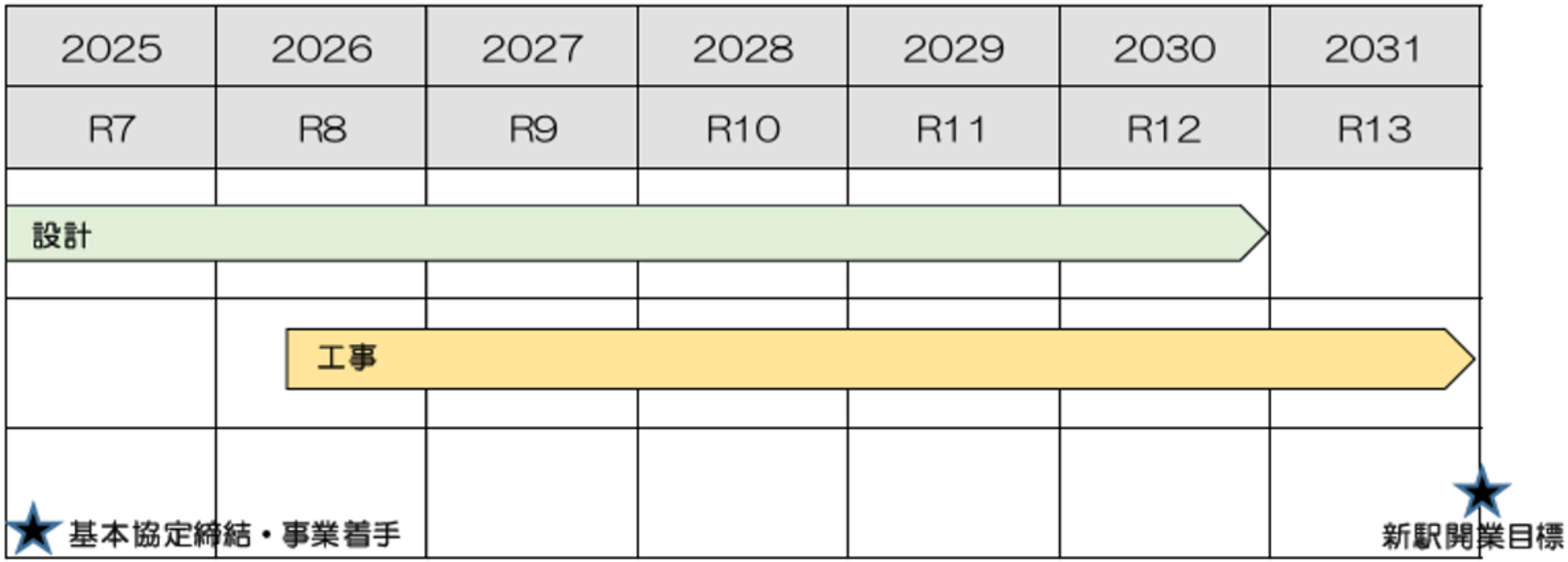
令和６年１月開催
説明会資料




基本ゾーニング図
土の広場で、グラウンドゴルフ等多目的な利用に対応。
※既存広場より面積は縮小予定。
舗装された広場で大人数の歩行・休息・滞留・
避難に対応。パーゴラやベンチ、植栽を設置する。
凡例
歩行者動線
エントランスゾーン
広場ゾーン
多目的広場ゾーン
緑地ゾーン
エントランスゾーン
緑地ゾーン
多目的広場ゾーン
広場ゾーン
緑地ゾーン
緑地ゾーン
駐輪場
通路
駅舎
scale
0
10
20
30
40
50m

事業スケジュール

令和7年度から駅舎等の詳細設計を実施し、令和8年度の夏頃から準備工（現地測量、現場事務所建築等）に着手、令和１３年度末を新駅開業目標として事業に取り組む。



2026年

6月8日・13日開催

意見交換会

※松山町一部住民対象

★意見交換の土台として市が提案。
持ち帰りになった案も。



尼崎市
説明会案内

令和７年４月
開催説明会

2026.8.17

事前予約
4/21 迄

令和7年度
武庫川周辺阪急新駅
事業説明会

4/24 木 19:00～20:00 受付18:30～

4/26 土 10:00～11:00 受付9:30～

令和７年４月から「武庫川周辺阪急新駅」周辺のまちづくりをスタートします。
周辺にお住まいのみなさまへ、これからのまちづくり事業の取組み、
スケジュールなどについて説明いたします。

４/２４、４/２６共に同じ内容の説明会になりますので、
ご都合の良い日にご参加下さい。

申込方法

- **事前予約制、各回定員１２０名です。**
- 4/21（月）までにお申込み下さい。
  （※定員に達した時点で申込を締切ります。）
- 手話通訳が必要な場合、１０日前までにお申込み下さい。
- **申込みQRコードからご予約下さい。**
- 電話、FAXでも申込み可能です。
  （※お名前・住所・連絡先・参加日・手話通訳をお知らせ下さい。）

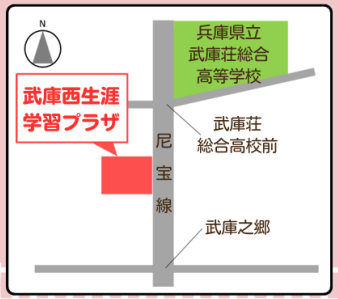
電 話 06-6489-6620 尼崎市　都市戦略推進担当（平日９時～１７時）
FAX 06-6488-8883 （都市整備局内）

開催場所

武庫西生涯学習プラザ ３階 大ホール
（武庫の里1-13-29）

※公共交通機関または自転車でお越し下さい
※会場後方にキッズスペースあり
（託児はありません）

協力：尼崎市　武庫地域課



「武庫川周辺阪急新駅」周辺の まちづくりをスタートします

４月から新駅周辺のまちづくりをスタートします。
まちづくりの取組み、スケジュールなどは以下のとおりです。
詳細については説明会にてご紹介します。



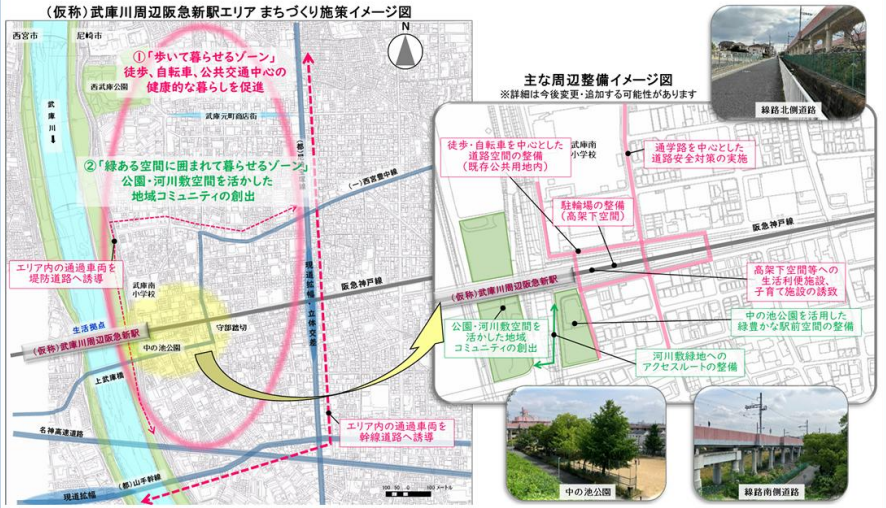
■まちづくりの取組み

新駅の設置および**周辺のまちづくり事業**をスタートします。
まちづくりビジョン「これからも憩い、豊かに暮らせるまちづくり」を目指し、

①**「歩いて暮らせるゾーン」**として、**ウォーカブルな（歩きたくなる）まちづくり**を展開します。
→徒歩、自転車、公共交通中心の健康的な暮らしを促進

②**「緑ある空間に囲まれて暮らせるゾーン」**として、**都市緑地、都市農地等の身近な自然がある地域の特色を生かしたまちづくり**を展開します。
→公園・河川敷空間等を活かした地域コミュニティの創出

（仮称）武庫川周辺阪急新駅エリア まちづくり施策イメージ図



※「（仮称）武庫川周辺阪急新駅エリアまちづくりビジョン」より抜粋

■事業スケジュール

令和７年度～令和１３年度（予定）
※令和７年度は設計、各種手続きを進め、令和８年度秋頃から工事着手を予定しています。

■これまでの取組み（尼崎市）

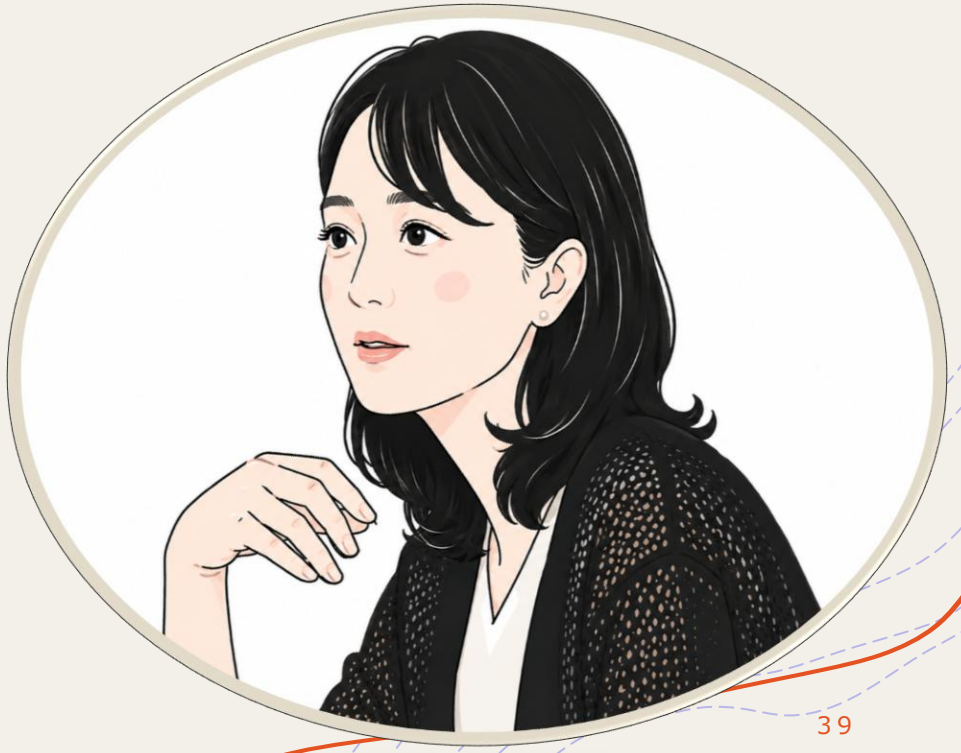
令和４年度　近隣住民アンケート調査実施
令和５年度　えきまちづくり勉強会開催（全４回）
令和６年度　まちづくりビジョン策定、説明会開催

これまでの取組みは市ホームページで公表しています。

尼崎市の事業経過

令和3年9月（2021年）	（仮称）武庫川周辺阪急新駅に関する検討報告書
令和5年（2023年）3月	近隣住民へのアンケート調査結果
令和5年（2023年）9月～	えきまちづくり勉強会の開催（計4回）
令和6年（2024年）7月	まちづくりビジョンを策定
令和7年（2025年）4月	新駅事業に着手（基本協定の締結）
令和7年（2025年）4月	令和7年度 事業説明会の開催
令和8年（2026年）2月	試掘調査等を実施

質疑応答



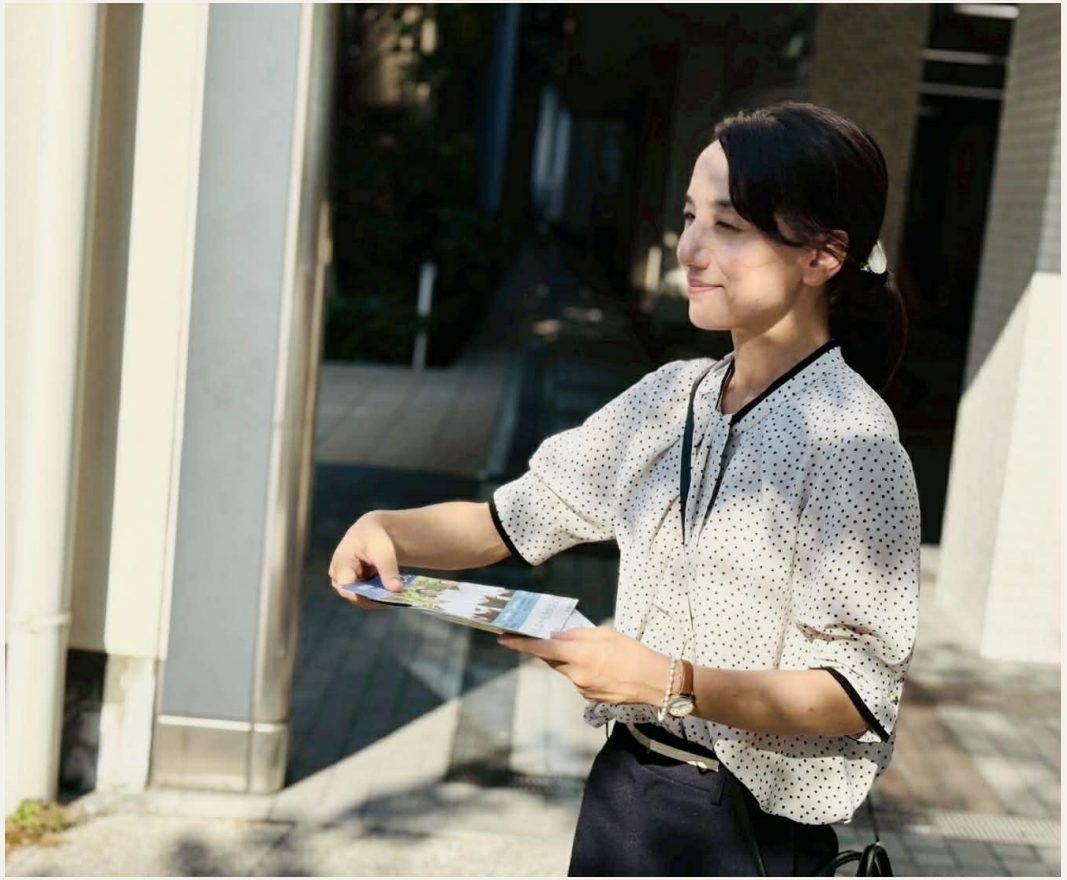
9月定例会の日程　8/31～10/5

一般質問	9月4日～9日→
常任委員会	9月11日～15日
決算特別委員会	9月25日～30日
最終審議	10月5日(月)

牧みゆき
9月7日(月)
10時20分～

活動

- 市政報告会（10月18日）
- 茶和会
- 駅活動
- 見守り
- 公式LINE



★通信発行　13号は10月末

ありがとうございました。



次回市政報告会は

10月18日 西宮北口です。